eco友活動報告

テニス用車椅子寄贈

2014年11月28日にeco友より岐阜県障害者スポーツ協会へテニス用の車椅子を寄贈致しました。
岐阜県障害者スポーツ協会へ相談したところ、スポーツ用車椅子は高額の為、
スポーツに取り組むことがなかなか難しいのが現状だそうです。
そういった方たちの為に岐阜県障害者スポーツ協会では競技用車椅子を貸出しをしているとのことでした。
貸出しの競技用車椅子は台数が少ないと伺い、今回寄贈という形になりました。
スポーツを始めるきっかけとなれば嬉しく思います

中部経済新聞社

パチンコホール運営の平成観光（本社多治見市、瀬野昌一社長、電話0572・25・8878）は28日、岐阜県障害者スポーツ協会にスポーツ用車いす一台を寄贈した。社内の有志で行っている地域貢献活動「eco友活動」の一環。

寄贈式は岐阜県福祉・農業会館（岐阜市）で開き、同協会の松井勉副会長が「このような寄付をいただき心強く感じている。前回のパラリンピックでも県内選手が活躍しており、競技人口の底上げを図っていきたい」とお礼の言葉を述べた。

eco友活動は約8年前に発足し、20人ほどが参画。アルミ缶、プルタブ、ペットボトルの回収などによって購入した車いすやワクチンの寄贈を行っている。メンバーの河本晃治さんは「障害者の方や貧困に苦しむ方の力になれるよう、今後もがんばっていきたい」と話している。（多治見）

平成観光 岐阜県福祉団体に車いす寄贈

寄贈したスポーツ用車いす

岐阜新聞社

「eco友活動」を展開し、多治見市民から寄せられた「アルミ缶やプルタブ、ペットボトルキャップを換金するなどし、県内外の公共団体へ車椅子などを、発展途上国の子どもたちにワクチンなどを贈っている。

この日、活動を進めるスタッフら6人が岐阜市上尻八、県福祉・農業会館を訪れ、贈呈した車椅子は県障害者スポーツ協会へ貸し出され、東海地方を中心にパチンコ店を展開する平成観光（本社・多治見市）から、従業員の有志が

テニス用車椅子 平成観光が贈る